

大日本帝國政府

一	五	大田十三男少將 長島慶三 兼法
一	特	長官
一	長	期 延 流 轉 事 業 等
一	海	軍 官 之 任 務 等 事
一	一	時 計 算 及 其 他 事 務
一	教	育 等 事 務 之 進 行 等 事
一	政	務 等 事 務 之 進 行 等 事
一	信	用 等 事 務 之 進 行 等 事
一	大	臣 等 事 務 之 進 行 等 事

（國定規程第1212号）

太田十三男

東京都上野區小山下坂倉町一五
電話西掛④一九四四番

大日本婦人會本部
訓練部長 相京伴信

東京都町田區藤町四丁目七番地
電話九段(3)一四九二・一四九七番地
自宅 東京都目黒區藤町一丁目一五番地

REEL No. A-0503



大日本帝國政府

一、特許官制長ニ通接の会スルトアト尻ガ来ル

(國定規格B5ハニキ紙)

REEL No. A-0503



アジア歴史資料センター

昭和十九年七月 日

協和事業ノ根本的改革私案

大阪協和協力會委員
永島 慶三

REEL No. A-0503



アジア歴史資料センター

大東亞戰局ハ正ニ重大關頭ニ立チ至リ祖國ハ未曾有ノ局面ニ際會シ

趣 意 書

大東亞戰局ハ正ニ重大關頭ニ立チ至リ祖國ハ未曾有ノ局面ニ際會シ
テキル。今コソ我等内鮮一億同胞ハ總ユル力ヲ揮ヒ起シ金甌無缺ノ
國体保持ト國土守護ニ當ラネバナラナイ時期デアアル。何ヨリモ我等
ハ國力ノ一切ヲ結集スルニ遺憾ナキヲ期サネバナラヌガソノ前提ト
シテ此ノ際内鮮同胞ハ虚心坦懷眞ニ心カラナル自己反省ヲナシ全身
全靈ヲ獻ゲテ敵撃碎ノ一點ニ凝結スベキデアアル。昨年二月ノ第八十
一議會デ東條首相ハ戰爭ニ負ケルニツノ場合ヲアゲタ。第一ハ戰爭
ノ核心ヲナス陸海軍ガ割レル場合デアリ、第二ハ國民ノ足並ノ亂レ
ル場合デアアル。固ヨリ陸海軍ニ於テハ如何ナル難局ニ逢着シテモ
密ナル作戰ノ下ニ全ク一体トナツテ皇軍ノ神髓ヲ遺憾ナク發揮シツ
、アルコトハ國民等シク確信シテキル所デアリ敵モ亦之ヲ恐レテキ
ルノデアアル。云フ迄モナク今日ノ戰ハ總力戰デアツテ前線銃後ノ別

アルベクモナイ。一億ガシツカリト結び合ツテ總進軍スルニアラザレバ聖戰完遂ニ遠算ヲ生ズルコトニナリ、大御心ヲ安ンジ奉ルコトガ出来ナイ。然ラバ果シテ今日迄ノ内鮮同胞ガ斯ル自覺ト決意トヲ固メテ一糸亂レザル歩調ヲ精進シテ來タデアラウカ、遺憾ナガラ全的ニ之ヲ肯定スルコトハ出来ナイ現狀ニアルノデアアル。之ハ皇國民タル内鮮同胞ガ本當ノ意味ニ於ケル臣民道實踐ニ事缺イタ結果デアツテコノ相互間ノ不忠實ヲ詫ビ合フト共ニ上御一人ニ對シコノ不忠義ヲ心カラ懺悔セネバナラナイ。内鮮同胞ガ相共ニ同ジ戰場ニ立チ同ジ戰場ヲ戰フ時ソノ一体化セル體ハシイ姿コソ大東亞ノ諸民族ヲシテ皇國ヲ心服セシムルニ足ル生キタ嚴然タル力デアラネバナラナイ。現段階ニ於ケル内鮮同胞ノ固キ結合ハソレガ單ニ二ツノ力ノ和トナツテ現ハレルニ止ツテハナラナイ。一体化ニ依ツテ生ズルカコソハ無限大ノ積トナツテ祖國ヲ護リ、大東亞ヲ救ヒ、進ンデハ世界進運ニ寄與スベキデアアル。コノ意味ニ於テ吾人ハ日韓合併ノ詔

書及ビ大正八年ノ詔書ノ聖旨ヲ奉戴シテ一日モ早ク一視同仁ノ大御心ニ副ヒ奉ルタメニ最善ヲ盡スベキヲ悟リ内鮮一体化運動ニ深い理解ト強イ關心トヲ以テ相共ニ進ミ肇國ノ理想ヲ中外ニ輝カシメンコトヲ熱望シテ止マナイ次第デアアル。

協和事業ノ根本的改革私案

一、機構ノ改革

1、中央機關ノ新設

厚生省ニ中央機關タル同仁院（假稱）ヲ外局トシテ新設シ
一視同仁ノ大御心ニ副フベキ官制ヲ定メ速カニ内鮮一体
ノ具現ヲ圖ルベシ

同仁院ニ次ノ四課ヲ置ク

(1) 總務課 | 文書、會計、同仁運動一般、他課ニ屬セザルモ

(2) 教學課 | 宗教、教育、文化、青少年

(3) 生活課 | 衣服、食生活、住宅、婦女子

(4) 職業課 | 企業、就職、勸勞

2、地方機關ノ擴充

地方廳ニハ同仁課ヲ置キ從來ノ協和會ハ之ヲ廢ス

但シ一萬人以下ノ地方ニハ厚生課内ニ係ヲ設ク
從ツテ現在都道府縣ニ於ケル特高警察ニ所屬セシメタル部
處ヨリ警察的行政ニ屬セザルモノハ之ヲ新設セル同仁課又
ハ同仁係ニ移牒セシム
3、大阪府ニハ特ニ同仁部ヲ置ク
五十萬近キ多數ヲ擁シ斯業完遂上最モ重點ヲ置クベキ處ナ
ルガ故ニ部ヲ設置シテ之ガ促進化ヲ圖ルハ蓋シ當然ナリト
謂フベシ

ニ、外廓団体ノ強化

- 1、中央ニハ中央協和會ト朝鮮獎學會ノ發展的解消ニ依リ新タニ
同仁運動推進本部ヲ置ク
- 2、地方ニハ夫々ニ同仁運動推進隊ヲ設ケテ本部トノ緊密ナル連
絡ノ下ニ側面的推進ニ當ラシム
- 3、大政翼贊會總務部ニ同仁運動協力本部ヲ設ケ内地人ヲシテ半

島出身ニ對スル理解ヲ深メシムベキ適切ナル運動ヲ爲サシム
4、地方ニ於ケル翼贊壯年團員ヲシテ本運動ニ關心ヲ持タシメ積
極的ニ働キカケル様方法ヲ講ズルコト

三、地方ニ於ケル下部組織

- 1、區役所、市役所、町村役場ヲ單位トシテ同仁會ヲ置ク
從ツテ現在各警察署ヲ單位トスル支會ハ之ヲ廢ス
- 2、各町會事務所ニ指導係ヲ置イテ懇切丁寧ニ而モ積極的ニ皇民
化運動ニ挺身セシム、コノ場合係員ニハ相當高級ナル待遇ヲ
ナシ能フル限り半島出身ノ知識層ヲシテ之ニ當ラシムベシ
理由トシテ、町會長及ビ主ナル町會役員ニ適當ナル指導權ヲ
附與スル時ハ町會事務所ニテ事務ヲ扱ツテキル關係上雙方ノ
接觸緊密トナルガ故ニ圓滿ニ協力シ合フコト可能ナレバナリ

四、後援団体ノ擴充

中央及ビ地方ニ於ケル外廓団体ガ本格的運動ヲ爲サントセバ

五、會員組織ノ改革

多額ノ經費ヲ要スルコト勿論ナリ、故ニ之ヲ補填センニハ下部組織タル各會毎ニ同仁運動後援會ヲ組織シテ半島出身ノ有力者ハ固ヨリ内地人ノ有力者ヲモ加入セシメテ斯業ニ對スル關心ト熱意トヲ有セシムルハ最モ效果的ナリト思科セラル

1、學識、教養、家族狀況及ビ其他ノ條件ヲ嚴密ニ檢討ノ上適當ト認メラル、者ニハ特別會員トシテ取扱ヒ同仁運動ノ對象ヨリ之ヲ除外シ會員體ニソノ旨ヲ明記シテ身分ノ保證ヲナサシメ内鮮間ノ往來ニモ内地人同様ニ扱ツテ一時歸鮮證明書ノ必要ナカラシムレバ茲ニ明確ナル目標ガ與ヘラレタル結果トナリ斯業完遂ニ大イニ資スル所アルベキヤ明ナリ

2、一年一回位特別會員タリ得ベキ資格者選定ノ爲メノ協議會ヲ開クベシ、尙特別會員ヲ一層自戒セシムル爲メニ既ニ特別會員ニ選バレタル者ノ中ヨリモ不都合アル場合ハ普通會員ニ引下ゲルヲ可トス

主ナル事業ニ對スル所見

二、精神問題

1、皇國民タルノ自覺ニ徹シ盡忠奉公ノ誠ヲ獻ケ得ル狀態ニ迄至ラシムベキ高邁雄偉ニシテ恭謙清純ナル皇道精神確立ノため速カニ幾ツカノ階級ヲ設ケテ夫々ニ最モ適切ナル指導ヲナスベシ

2、由來半島ニハ内地ニ於ケル神道、佛教ノ如ク底力アル宗教ナキタメヤ、モスレバ人心輕薄トナリテ「人心惟危、道心惟微」トノ情況ニ陥リ易ク、之ガ社會的ニ惡影響ヲ及ボシツ、アルモノ尠ナカラズ、依テ宗教的指導ニ一段ノ力ヲ用フベシ

3、内地在住ノ者ニハ今尙旅島根性ノ穢主ガ可成アルヲ以テ之ヲ根本的ニ除去センニハ「遠イ親戚ヨリモ近イ他人」ト云フ言葉ノヤウニ隣組間ニ於ケル隣保精神ヲ徹底セシムベシ

三、住宅問題

1、住宅係ヲ設ケ可及的速カニ自己所有ノ住宅タラシムル様或ハ新築或ハ買收等ノ斡旋ニ努ムベシ、然ラバ家ニ對スル愛着ノ念起リソレガヤガテソノ土地ニ對スル親シミヲ覺エ所謂樂土安業ノ域ニ達スベシ

2、疎開係ヲ設ケテ集團的情況ニアル地域ノ者ニ對シテハソノ生活程度及ビ其他ヲ考慮ノ上適者適所ノ調節ヲ圖ルベシ。コノ場合特別ナル理由ナキ限り原則トシテ一隣組二戸以内ニ制限ス、之ガ實施サレタル時ハ即チ本運動ノ成就モ近キニアリト謂ヒ得ルニ至ルベシ。

三、經濟問題

最近問題化サレタル經濟違反ヲ大別スレバ商工關係及ビ食糧關係ノ二ツナリ、之ヲ防止シ又ハ善導センニハ

1、各種事業ニ芽生エタル者ニシテ過去ノ實績、工場設備、技術及ビ資本等ノ完備セザル理由ニ因リ廢業ノ憂目ニ會フ場合多

シ、斯ル場合ハ所轄官廳及ビ所屬統制團體トノ交渉ヲナシ或ハ合同或ハ統合及ビ其他ノ方法ヲ以テ大イニ斡旋ノ勞ヲ取ルベシ

2、有機的連關ヲ有スル衣、食、住三者ノ完然ナル内地化ヲ圖ルタメ生活指導ニ力ヲ注グベキナリ、就中前述ノ如ク住宅問題ガ解決サルレバ自ラ同化サレテ行ク管ナレドモ焦眉ノ問題トシテノ食糧違反防止ニハ從來半島人ハ食生活ニ於テ量目ヲ多ク用ヒ來タリシタメ之ヲ速カニ内地人同様ノ食生活ニ改善セシムベク努力スルヲ要ス

四、教育問題

1、文部省ト緊密ナル連絡ノ下ニ特別ナル施策ヲ構ジ、從來半島人ニ對シテ善カラザル先入偏見ノ爲メニ或ル種ノ差別待遇ヲナスガ如キ學校當局及ビ教職員ノ頭ノ切換ヲ強ク要請スベシ

2、内地、朝鮮ノ行政的區劃ノ異ナル故ニノミ拘泥セズ思ヒ切ツ

テ相當數ノ教育家ノ交換ヲナスベシ
3、半島出身者ヨリモヨリ多ク師範教育ヲ受ケシメ又資格アル者
ニハ次々ト教職員トシテノ任ニ就カシムベシ
青少年ノ師表トナリタル者ノ多ク出テ來ルハ半島人ノ社會的
水準ヲ高メル早道ニシテ本運動ノ促進ニ期シテ待ツベキモノ
アルハ當然ナリ

五 職業問題

- 1、中央及ビ地方廳ノ人事關係ノ係官ヲシテ官吏登用ノ途ヲ積極
的ニ活用セシムベシ
- 2、大企業家達ニ對シテ半島出身ノ知識層ヲ全面的ニ採用セシム
ルヤウ斡旋ノ勞ヲ取ルベシ
- 3、正業ナキ者ニハ適當ナル職業ノ斡旋ヲナシ又皇民タルノ体面
ヲ汚損スルガ如キ賤業ヲナス者ニハ適當ナル職業ノ指導ヲ行
フベシ

六 青年問題

- 1、丁年以下ノ者（十八才—二十一才）ニハ帝國軍人トシテノ精
神訓練ニ主力ヲ注グベシ、之ハ家庭、社會ノ情況及ビ本人ノ
素養等ヨリ推シテ今後數年ノ暫定期間中ハ絕對的必要アリト
認ム
- 2、丁年以上ノ者（兵役義務ヲ有セザルモノニシテ二十一才—三
十才）ニハ産業軍人或ハ生産戰士タルノ自覺ヲ深メルタメノ
特別訓練ヲ施ス

七 婦女子問題

過去ノ朝鮮ハ女子教育ヲ等閑視セシ結果、家庭モ社會モ跛行
状態ヲ免レ得ズソレガ爲メ今日迄ノ皇民化運動進展ニ尠ナカ
ラザル支障ヲ來セリ、依ツテ

- 1、女子教育（女學校へ入り得ル年令ノモノ）ヲ大イニ獎勵シテ
日本婦人ノ傳統的精華、即チ日本固有ノ婦徳ヲ把握涵養セシ

ムルコト

2、既婚者ニハ内地人ノ家庭トノ接觸ヲ緊密ナラシメテ實際的見學ニ依ル生活改善ニ資セシメ内地婦人ノ心ヨリナル指導ヲモ感謝シテ受容レシムルヤウ取計フト同時ニ適切ナル集團指導モ必要ナリ

八、結婚問題

1、内鮮一体運動ヲ促進セシムル爲メニ内鮮結婚ヲ奨励スルコトハ政策的ニ見テ効果的ナリトノ見解モ相當理由アリト謂ヒ得ベキモノナルモ本來結婚問題ノ如キハ餘リニ人爲的ニ解決スルヨリハ或ル程度自然的ニ行ハレルコトガ望マシキモノナルガ故ニ上述ノ如ク一視同仁ノ大御心ガ末端行政ニ迄滲透サレタル曉ハ本問題ノ如キハ何等カノ心理作用（即チ或ル種ノ義狭心又ハ先覺者的ナ氣持ナドヲ有ツマデモナク）ヲ行ハズシテ不知不識ノ間ニ解決サレルベキモノナリト信ズ

2、尙之等ノ問題ヲ根本的ニ解決センニハ朝鮮戶籍法ノ改正ヲモ考慮ニ入レテ名實共ニ眞實ノ一体化ガ可能ナル状態ニマデ引上ゲシムベク濕ヒアル行政ガ一日モ早ク行ハレネバナラナイトハ恐ラク心アルモノ、等シク願望スル所ナリト思惟ス

大日本帝國政府

一〇七、 横藤君

習業委員会、一町内会を道して内地
習業仕へ加入 様々射し

○大坂
内野下、定不誠不き悪し
下、端り周に計るる感、経済力向上、新婦人、わが列に在る
○女、買出し、射業目的、一日二十月、二十五日
計業、授産

○山〇
全人〇一、割十三万人
農業、一、倍出悪し、農業者、要と制、忍びます
土地、所有、ね、う、忍びます

(國定規格時25×35mm)

大日本帝國政府

○教育
去、中子、ニ、咄、一人、内申、結果
定、裁、ノ、附、一、態、性、ヨ、カリ
習、業、一、協、和、会、ヨ、ウ、行、ワ、レル
大、阪、い、悪、し

○九州
山、本、松、一、ニ、孫、係、ハ、熱、心
思、ヲ、知、ラ、ヌ、ト、言、フ、新、人、ニ、言、セ、シ、テ、嘘
一、医、者、希、有、幼、ク、孫、子、態、性、悪、し
余、益、リ、テ、十、人、通、訳、一、コ、ニ、子、女、ハ、入、レ、ヨ
今、日、程、ハ、良、一、様、流、し、地、下、屋、屋、不、足
女、ガ、必、要、也

(國定規格時25×35mm)

大日本帝國政府

○ 欽差所ニ送給米ノ税関ヲ自來醸造ヲ認メヨ

一月一升ト下ノ通

稗帥率ト作業率ト云レシキ者ヲ登記ニ入坑サス

悪ブローカー(朝鮮人) 軍工ヲ跋扈

通訳ノ不平

出テ来タリト話カ違フ

専門事内者

(規定規格52×35mm)

大日本帝國政府

一九二二

馬込豊彦氏

上村修三氏

西村氏ニ伝ハサレ 親心ヲ示ス

協力会 西村氏ヲカコム一馬込氏

馬込氏ノ一但借金ニ不意不何ヲ訴フ所ニアラス

協力会全名ノ馬込柳舟

余ハ半島人ニ位ニ甘イ款ヲ出ス

西村氏ノ何ヲモ訴ヘコトニテ 余ナリ

止メテ出シトニ出ス

仲裁者出ル

協賛者出ル

親心ノ半島人ノ友ナリ知ラヌ

モット後イ親心ヲナケレバイカヌ

(規定規格52×35mm)

大日本帝國政府

一九二八年 五月
主の付しりぬ改正
帳目合 十七日
取附の簿籍を解除
及び移福
建福一

(国定規格B5×182mm)

大日本帝國政府

海航
海軍
恩恵を及ぼす
年終層働用工
日産造船
金程向路

(国定規格B5×182mm)

報告書

権藤嘉郎

此ノ度畧三十数日間ニ亘リ大阪、山口、福岡方面ヲ瞥見スル
機會ヲ得タガソノ大部分ヲ炭坑方面デ過ゴシ一般民間方面
ヲ見タノハ僅カデアアルソノ間ノ自分ノ見聞シタモノヲ基礎ニシテ
多少抽象ニ過ギル嫌ヒハアルガ内地ニ於ケル半島人問題ノ所
在及ビソレニ對スル愚見ノ一端ヲ述ベルコトニスル。

(一) 自分が見聞シタ範圍内ニ於テハ内地在住半島人一般ハ極メテ眞
劍ニコノ時局ヲ考ヘ各々ソノ職場ヲ通シテ御奉公シテ居ルヤウ
ニ感ゼラレタコトヲ率直ニ報告スルコトガ出來ルコトヲ愉快ニ思フ。
特ニソノ指導的立場ニキル者ハ全部ト云ツテ良イ佐治ンドガ
如何ニスレバ半島出身者全部ガ内地ノ同胞ニ劣ラナイダケノ
御奉公ガ出來ルカニ付テ眞劍ニ考ヘ居ツタン。巷間種々問題ニ

サレテキル半島人ニ関スル闇問題ニ對シテハ一日モ早クソノ根
絶ヲ圖リコノ不名譽ナ事實ヲナクシタイト念願スル態度ヲ有
シテ居ルコトヲ發見シ眞ニ堪シク思ツタ次第デアアル。大部分ガ
無教育者デアアル數多イ半島人ノ中ニハ他人ノ迷惑ハ勿論悖德
ニナルコト自体スラ認識ガ出來ズニ闇ソノ他反時局的ナ利己的
行爲ニ走ル輩ガ決シテ少クナイ現状デアツテ此等現象面ノ
ミヲ見レバ半島人ハ駄目デハナイカトノ印象ヲ與ヘルカモ知ラ
ナイ。然シソレハ飽クマデ表面的現象的部面デアツテ本質
的ナモノデナイコトハ右ノヤウナ知識教養アル指導者層ノ態
度ヲ見テモ諒解ガツクト思フ。
ソレニ関スル具體的實例ハ畧スルガ今更メテ是間ニ向ツテ半
島人ニ関シ表面的現象ニ捉ハレルコト無クソノ本質的眞姿ヲ

把握セヨト叫ビ度イノデアル。ソレハ恰モ今日一般國民ノト
生活ノ現象面ヲ見テ忠誠心ガナイト斷言スルコトガ甚クシク輕
擧デアルト同様デナカラウカ。ソシテコレヲ指導者層ハ右ノ如
キ輩ヲ指導スル道カ阻マレテ居ルノデアツテソレガ開カレルノヲ
ヒタスヲ待望シテ居ル状態デアリ。又他面政府ハ勿論公私ノ各
機關ノ理解アル措置ト内地人側ノ認識アル協力者乃至指導
者ノ出現ヲ待チアゲンデキル有様デアツタ。

(二) 先般北九州及山口方面ニ空襲ガアツタ際ハ一般半島人ガ内地
人ノ豫想ヲ越エテ良ク働イテスクレタコトヲ各方面カラ聞カサレ
テ當局ノ御指導ノ宜敷キヲ得タ結果トハ思フガ全ク力強ク感
シタ次第デアツテ、ソノ中ニハ地方長官カラ表彰サレタ人モアル
トノコトデアル。コノ点ハ從來兎ヤ角ト一部ニ云々サレテ居タ疑

惧ガ全ク杞憂デアツタコトヲ事實ヲ以テ示シタト云ヘルコトデ
アツテ、今後如何ナル非常事態ガ發生シヨットモ半島人ノ全ハ
テガ一億一丸ノ意氣ヲ持ツテ皇土防衛ニ起チ上ルコトヲ、太イニ期
待シテ良イノデハナイカト思ハレタ。

(三) 炭坑ノ他生産面ニ携ツテ居ル半島出身勞務者就中近年
計画的ニ移入サレツツアル出動勞務者ノ晝夜ヲ分タヌ取闘振
リハ、今迄各地デ聞イテ全ク感激シタノデアルガ、コノ度炭坑
ニ行ツテ酷烈ナル地下作業ノ現實ヲ体験シ更ニソノ生活還
境及勞務管理ノ實際ヲ見テカラハ、彼等勞務者ノ黙々トシテ
働イテキル姿ニ對シテ口々頭ガ下ルバカリデアツタ。在間デハモウ
少シ彼等ニ對シ関心ト認識ヲ持チ、感謝ノ念ヲ捧ゲテヨク積
極的ニ援護方面ニ意ヲ配ルベキデハナカラウカ。半島人ニ關スル問

題ガ殆ンド然ルガ如ク、コノ問題ニ関シテモソノ消極面デアル移動性ノ点ノミ強ク取り上げラレテソノ原因デアル援護ノ不充分特ニ炭坑現象ノ殺伐單調ノ現状ヲ如何ニシテ彼等ノ住ミ良イ安住ノ地ヲラシメルカ、彼等ヲシテ嬉々トシテ増産ニ邁進セシムベキ方法如何ト云フ点ニ関スル積極的ナ意見ヲ聞クコトガ少イコトヲ殊更淋シク感じタノデアル。彼等ヲ單ナル賃金奴隷トシテ看過シテハナラナイ。彼等コソ戦カノ基盤ヲ爲ス増炭作業ト云フ最も重要ナル單需生産ニ從事シテ其ル光榮アル産業戦士デアル。今迄ノトコロ彼等ニコノ重責ト光榮ヲ自覺セシメテ、自分ノ勤勞ニ對スル感激性ヲ與ヘタト云ヘルデアラウカ。或ハ彼等ノ無學低級ナ点カラシテカナル論ヲ否定乃至笑視スルモノガアルカモ知ラナイガ、ソレハ半島人カラ感激性ト人情ヲ除ケバ何ケ残ルカラ知ラナイ見解デアツテ、彼

等ト雖モ知ノ点ハ欠ケテイルガ情ト意ニ関スルコノ通有性ハ多分ニ保持シテキル筈デアル。或ハ却ツテ彼等ノ無表情ノ中ニコソ純朴ナル形ヲ以テ原型ノ儘コレヲ持ツテキルト云ツタ方が正シイカモ知ラヌ。或ル小炭坑主デアツタモノカラ自分ノ炭坑ガ破産状態ニ陥ツタトキ、最後マデツイテ來タハ内地人勞務者デハナク、半島人勞務者デアツタト、去年ヲ詔サレタコトヲ聞イタガ、コレハ明ラカニ右ノ点ヲ實證スルモノデアツテ、コノ点コソ今後ノ勞務管理ニ多クノ示唆ヲ與ヘルモノデアラウ。只コノ感激性、人情味ヲ爆發燃焼サセル爲ニハ從來アリ來リノ通訳附ノ難解ナ美辭麗句ノ形式的説教デハ不可能ナダケデアル。コノ点ニ付テハ今一層ノ工夫ヲ要スル問題デアルガ、石炭増産ガ強ク叶ハレテ居ル今日、増産ノ近道ハ業外コソナ所ニアルデハナカラウカ。

其ノ他徴兵、徴用等ノ問題ニ付テモ大概喜ブベキ面ヲ多ク聞イタコト
ヲ嬉シク思フ。其ノ中デモ徴兵第一年ノ成績ハ極メテ良ク、壯
丁ノ約半数ハ甲種合格デアリ、精神方面ニ於テモ内地壯丁ニ劣
ラザル減敵ノ氣魄ニ満テテ居ルト聞カサレ、只彼等ノ武運長久
ヲ念願スルノミデアツダ。孰レニセヨ在時ノ半島學徒志願兵トハ
色々ナ意味ニ於テ頼母シキ限リデアルコトヲ率直ニ告白シ度イ。
四 最後ニ毎日閑釜連絡船然シトバカリ續々ト渡來シツアル半島
ノ徴用エヲ見タガ、從來ノ自由労働者ト異ナリ規律整然ト隊伍ヲ
組ンデ元氣一徑行進スルソノ隊列ト云ヒ、胸ニ徴用證ヲ着ケタ潑刺
タル面々ト云ヒ、既成ノ半島勞務者觀テ改メルニ充分デアツタ。ソシテ
今ニ彼等ノ握ル鶴嘴トハンマーガ驕敵擊滅ノ戰力ト化シ東亞解
放ノ前線ニ通ズルコトヲ想像シテ、誠ニ喜ビテ禁シ得ナカツタト共ニ

コレヲ出郷ノ幾〇〇萬ノ産業戰士ニ對シテ一億同胞ガ心カラ感謝
ノ念ヲ擗ゲ同情ト授護ニ一層ノ心ヲ配ツテ貰ヒ度イコトヲ衷心
カラ願ツテ己マナイ感激ト責務トヲ感シタハデアレ。

(五) 以上ノ如ク誠ニ局部的ナ斷片的ナ觀察ニ過ギナイガ、概括的ニ見
テ半島人ハ戰フ國民トシテ決シテ恥カシクナイト云ヘルシ本問題モ
餘リ非觀セズニ樂觀シテ良イハズナイカト思フ。然シソレダカラ
ト云ツテソレニ關スル脆弱面乃至消極面ガ皆無ダト云フハデハ斷ジ
テナイ。コノ及面ガ眞劍ニ探求檢討サレソレガ克服サレタ曉ニ始メ
テ國內態勢ノ完壁ト一億總起チテ誇リ得ルモ、ト堅ク信ズルモ
デアレ。

然ラバソノ脆弱面乃至消極面ヲ爲スモノハ尙カト云フニ數限リ
アルガソノ主ナルモノヲ現實ノ部面ヲ追ツテ箇條的ニ列記スレバ

(1) 半島人一般ノ無教養ト内地人ノ先入観乃至認識不足ニ基因スル内鮮人間ノ非融和状態ノ存在

(2) 半島人一般特ニソノ下層ノ出稼根性ニ基ツク闇行爲ノ横行

(3) 出勤勞務者ノ移動性ト勤勞意欲ノ缺如

(4) 戦時生活ノ重壓ニ依リ半島人側ニ厭戰氣分ガ幾分存在ス

(5) 半島人一般ノ前ニ横ハル無数ナル現實的苦境(コレハ教育ニ生

産ニ其ノ他一般日常生活面等)到ル所ニアルモノデアアル)トソレニ基

因シテ半島人側特ニ知識層中ニ時局ニ對シテ傍觀的態度ヲ

取ルモノガ存在スルコト

等デアツテコレヲ更ニ細分シ又他ニ拾ヒ上ゲレバ数限り無クアルデアツ

テコレハ孰レモ政府御當局ノ御英断ト半島人側ノ眞劍ナル反省

努力ト内地人一般ノ謙虚ナル抱擁及協カトニヨツテノミ解決シ得

ル困難ナ問題バカリデアアル

而シテ右諸問題ハ現象的ニハ別個獨立ニ存在スルガ如ク見ラレテモ

根源實体ヲ探求スレバ同根異枝ニ過ギナイ。ソノ根自体ニ斧鉞ヲ加

ヘズニ個々ノ枝ヲ刈リ取ルコトノミニ氣ケ取ラレテモテハ新芽ノ簇

出ニ忙殺サレテ百年清河ヲ待ツノ嘆ヲ禁ジ得ナイ結果ニナルカ

モ知ラス。時局ハ正ニ重大デアアル。要路ノ方々ハコノ点ニ深イ御洞察ヲ

爲サレテ根源ノ剔抉ニ大御勇断ヲ加フベキデアツテ喚イモノニ蓋

式ノ應急的彌縫策ハコノ際一擲シテ貫ヒ度イコトデアアル。幸ニ政

府ニ於テモ本問題ニ関シ積極的ニ乘リ出ス氣運ガ熟シテヤツ

ニ見受ケラレレド、右ノ諸現象ヲ夜明前ノ一時ノ暗黒トシテ見送り

ツ、今ニサシ昇ルデアラウトコロノ東天ノ曙光ヲ待ツコト極メテ切ナ

ルモノガアル。コノ氣持ハ小生一人ノミノ願ヒテハナク内地在住ニ百萬

半島人否全半島同胞ニ通ヅル切ナイ悲願デアルコトヲ併せて申述
べて置クノデアル。

前記諸現象中戦フ國家トシテ一日モ等閑ニ附シ得ナイトコロノ
ニノ問題ヲ茲ニ取り上げルコトニスル。ソノ一ハ國民相互間ニ亀裂ヲ
生セシメル危険性ヲ多分包藏スル内鮮非融和面デアツテコレニ付
テハ大阪ノ現實ヲ土台トシテ概観シ併せて半島人指導問題
全般及閣問題ヲ包括シテソノ對策ニ言及シソノ二ハ戦力増強上
至大ナ隘路トナツテイル炭坑勞務對策ニ関シテアツテ九州方
面ノ見聞ヲ基礎トシテ些カ愚見ヲ管見トシテ被歴スルコトニスル。

一 大阪ニ於ケル内鮮人間ノ融和状況トソノ對策ニ関スル管見

第一 大阪ニ於ケル内鮮人間ノ融和状況

大阪ハ行政部面ノ調査ニ現ハレテ居ル半島人ノ總數ハ四十三萬程デアルガ、實際ハ四十五萬乃至五十萬位ト謂レ、大阪全体ノ一割ヲ超過スル現状デアリ、且ツ近時各工場ニ出勤勞務者ハ激増スル傾向ニアルデ、今後疎開スル者ガ相當アルト假定シテモ、現在ノ數ヨリ減ルコトハ先ツナイモト思ハレル。

コレヲノ者ト内地人トノ感情ハ現在ノトコロ段々疎隔サレツアル傾向デアツテ、内地人ノ朝鮮人ニ對スル蔑視乃至差別感ハ大東亞戰前ヨリ却ツテ激化シテ吾ルノデハナイワトサヘ云ハレテ居タ。ソレニ對スル朝鮮人ノ反感モ又相當強クナツテイルコトモ事實デアルト云ヒ得ヨウ、内地人ノ差別感ガ強クナツテイル原因ハ從來ノ先入的劣等視ニ

加フルニ

(1) 内地人側ニ存スル戰時ニ伴フ精神的興奮ト道義心ノ頹廢

(2) 半島人側ニ横行スル闇行為ニ對スル内地人側ノ反感

(3) 半島人カ戰時インフレ其ノ他時局ノ影響ニヨツテ漸ク生活ノ安定ヲ得タコトニ對スル内地人一般ノ誤解トソレニ基ツク妬ミ

(4) 隣保等ニ於テ實施サレル防空演習其ノ他行事ニ朝鮮人ノ出ナイ者ガアルコトニ對スル内地人側ノ反感

其ノ他ノ朝鮮人側ニ存スル種々ノ非時局性ニ對スル内地人側ノ反感

等ガソノ主ナル原因デアラシイシ、其ノ具體的ナ實例ハ畧スルガ一例ヲ舉ゲレバ朝鮮人ハ今ニ日本ノ金全部ヲ儲ケテ行クダラウト云フヤウナコトガ町テ直面目ナ話題ニナツタリスルサウデアアル。

この非融和面ノ端的ニ現ハレル現象トシテハ、内地人同志
ガ口論スル場合デモ相手ヲ罵倒スル悪口トシテ「オ前ハ朝鮮人
鬼タイナ奴ダネ」「オ前ハ朝鮮ヤナ」ノ言ヲ所カマハズ云フサウデ
アリ、内鮮人間ニ何かノ云ヒカリカ生ジタ時ニモ「オ前ハ朝鮮ヤネ」
ト決メカ、ルサウデアル。半島出身ノ者ニ取ツテハコノ云葉程感情ニ
觸ル云葉ハナイ位デアルカラ、コレヲ聞イテハ如何ナル氣持ニナルカ
ハ想像ヲ超ヘルモノガアルノデアツテ、全ク看過ヲ許サナイ現象ダ
ト云ハサルヲ得ナイ。而シテカ、ル態度ハ内地人一般ハ勿論警察官
或ハ内地人側指導層ニモ相当多數見受ケラレルサウデアル。
カヤウナ訳デアルノテ朝鮮人側ノ内地人ニ對スル反感モ相當強
ク、内地人側ニ對スル半島人側ノ云ヒ分ハ大畧次ノヤウナモノガソノ
主ナルモノデアツタ。

(1) 朝鮮人ハ内地人ニ比シ、文化程度モ低シ、實際上衛生觀念モ
公德心モ一般的ニ見テ薄イ。然シソレヲ愛ヲ以テ導クト云フ氣持
ヲ持タズ、只蔑視シ、甚シキハ人種的ニ劣等視スルガ如キハ、全ク
言語同断デハナイカ。内鮮が一ニナツテ闘ハナケレバナナイ今
日、カ、ル状態デハ直ニ協カスル氣持ニナラナイデハナイカ。然モ
民衆ノ指導ノ立場ニアル警察官ノ思ヒ上ツタ横柄ノ態度
協和會常任指導員ノ警察ニ劣ラザル強圧的ニ對シ
テ、心カラツイテ行ケルカ。モウ少シ同胞トシテ心カラ過シテ貫ヒ度
イ。
(2) 闇問題ヲ云々スルガ内地人側ハ何シカ。大口小口深酷ナル
闇ヲヤツテキルノハ寧ロ内地人ニ多イノデハナイカ。今マデ踏ミ躐
ラレ、起キ上ラントシテハ蹴飛サレテ、生活ノ安定スラナク苦シ

テ居ッ者か金ニナル間ニアリツクノハ寧口當然デハナイカ。
然モ現在ハ多少ナリトモ教養ノアルモノハ自肅シテ居リ無教
養ノ下層ノ者が食糧ヲ巡グル小口ノ間ヲシテキルノガ大多数デ
アツテソレ等カ今ノトコロ殆ンド啓蒙モシテ居ナイ放任ノ状態デハ
ナイカ。買出シノ場合デモ身ナリ風装カ内地人ヨリ目立チ縁
故カナイ爲内地人ヨリハ外部ニヨケイ現ハレル事情ヲ少シモ考
ヘズニ聞ト云ヘバ内地人ハヤラズ朝鮮人ノミト云フ風ニ云ハレルノハ
全ク心外デアル。

(3) 半島人ノ積極的ナ協力部面ハ数限リナクアル。生産ニ徴兵
ニ徴用ニ防空ニ内地人ニ劣ライ熱ト誠ヲ以テヤツテキル。然ル
ニカ、ル面ヲ見ルコトナシニ隣組防空演習デ内地人ヨリ多少
數が多イカモ知レナイ。一、ニ半島出身ノ非協力者ヲ見テハ

朝鮮人全部ガヤウテアルマウニ云ハレルノハ全ク承服出来ナイ
話デアル。ソシテカ、ル非協力的態度ヲ採ルコトモ或ハ内地人
ノ態度ガ悪イカラ一緒ニスルコトヲ喜ンデキナイトコロニ原因シ
テ居ルカモシレナイ。

以上カ如ク兩者ノ胸底ニ横ハル非融和面ハ決シテ輕視ヲ許サ
ナイ現状デアツテ、ソレガ原因トナリ將來非常事態發生ノ場合
ニ内鮮人間ニ亀裂ガ生ズル虞カ皆無グトハ斷言出来ナイ現
状デアル。ソレニ内地人側ニ於テ極一部デアルトハ思フカ非常事
態ノ際ニ朝鮮人ガ不穩ノ行動ニ出マアシナイカト疑惧スル尙モ
アルサツデ、ソトニ對スル朝鮮人側ノ意見ハソレハ全ク杞憂デアツテ、
内地人側ノ認識不足ノ是正コソ先決問題デアルト云フヤウデアツタ。
其他山口、福岡兩地方ニ於テハ勿論大阪程デハナイ(特ニ山口縣

ハ良イ)カ、内鮮人間ニ於ケル非融和面が皆無デハナク、大カレ少カレ
間問題、買出問題、供出問題、野菜畑及果樹園荒シノ問題ニカラ
ンテ、好シカラヌ面カアルノハ專ニ實デアル。コレヨリ推シテ、恐ラク右ノ
如キハ全國的現象ト云ヘル問題デハナカラウカ。サウダトスレバ單
ニ大阪ノミニトドマラズ、全國的ニシテ對策ヲ講ジナケレバナラヌ
戰時下喫緊ナ問題デアルコトハ贅スルマデモナイ。

第二 内鮮一體速進(非融和面ノ是正)ニ関スル若干ノ考察。

第一 内地人側ノ啓蒙。

内地人側ニ對シ内鮮問題ノ根本的理念及ソレニ関スル國策ノ
方向ヲ明確ニ把握セシメルト共ニ戰ヲ國民トシテノ半島人現
實ノ姿ヲ如實ニ認識セシメテ、半島人ニ對スル從來ノ觀念ト
態度ヲ改変サセ、以テ半島人ヲシテ喜ンデ自發的ニツイテ來ルヤウ
ニスルコト。

コレハ本問題ノ急務中ノ急務テアツテ、ソレヲ期スルニハ政府ノ施
策ト國民運動ノ展開(コノ点ニ付テハ小生ノ試案参照)ニ俟ツ
外ハナイガ、ソノ中ノ私ノ見聞シタトコロノ現實問題ニ三點ヲ例示シテ
若干ノ檢討ヲ試ミ度イ。

(イ) 内鮮人間ニ口論ガアツタ際ニ於テソノ内容ヲ見分ケズ、オ前ハ
朝鮮(或ハ半島)ダネト決メツケタリ、朝鮮人ニシテ市會議員
ノ如キ地位ヲ有スル者ニ對シテモ、平巡查ガ君呼バリシテ、腰モ
擧ゲナイテ挨拶シタリ、朝鮮人デアルコトガ知レバ、急ニ態度
ト言葉ヲ變ヘタリスルノガ多クノ警察官ノ態度デアルコト。
(ロ) 倭一儀ガナクナツテモ、朝鮮人ダ、畑ガ荒ラサレテモ半島ダ、朝鮮
人ハ相互ニ融通シテ内地人ツ如何ナルモ、ヨリモ豊富ナ生活ヲ

シテイル。二等車ニ金が出来タ朝鮮人が乗ツタ爲メニシラミガ
湧イタ。鮮内ハ思想が悪イ、空襲時ニハ朝鮮人ヲ注意シナケレ
バ危イ、等ノコトが一般人ハ勿論、指導的地位アルモノカラモ
云ハレテ居ル事實。

(イ) 商賣上ノ實蹟ヲ勝手ニ減ラシテ、朝鮮人ハ生活程度が低
イカラソノマ、ノ實蹟ハ認メラレナイトカ、實蹟が多クテモ組合ノ
役員ニハサマナイトカ、朝鮮人ハ供出が悪イカラ農業要員ニ
認メラレナイトカ、朝鮮人ニハ容易ニ土地所有權移轉手續
ヲ認メラナイトカノ事實。

(ロ) 朝鮮ノ児童ハ成績が優秀テモ内地人児童ノ優越感ヲ傷
ツケルカラ級長ニサマナイトカ、官立ノ學校ニハ半島出身者ハ
出末ルダケ入レナイ方針デアルカラ止メタ方が良イトノ訓導

ノ注意がアツタトカノ事實。

教へ擧ゲレバ教限リナイ。勿論内地人側ノ理解アル言論及
態度ノ例モ少クナイが、以上ノ認識不足ノ点ニ比較スレバ極メ
テ少イ現状ニアルノヲ遺憾ニ思フノデアアル。カヤウナ態度ニ對シ
テハ半島人自身反省シテ見テ自ら責任ヲ負フベキ点ガ決シテ
少イトハ云ハナイが、然シソノ原因ヲソレノミニ歸セシメルコトハ餘
リニモ酷デアル。

内鮮眞ニ一体一カトナツテ闘フコトヲ要求スルコト今日ヨリ切
ナルコトハナイ。然ルニ以上ノヤウナ極メテ不愉快ナ待遇ヲ日常
孰レカノ部面ニ於テ受ケテ居ル者ニ、果シテ國民トシテノ矜持ヲ
持テルデアラウカ、ソシテコノ自負ト矜持ナシニ本當ノ國民的忠
誠心ガ湧キ起ルデアラウカ。更ニ前線ニ銃後ニ闘ヒツアル幾多

青壯年ハコノ現實ヲ見テ如何ナル氣持ヲ持ツテアラウカ。
内鮮問題ノ隘路ハ只一点コノ点ニ存スルノデアアル。カヤウナコトカ
戦力増強上ニモドレ程障礙ヲ爲シテイルカハ計リ知レナイモノガ
アルノデハナカラウカ。而シテコノ重大ナル隘路ハ實ニ物モ要ラヌ、
金モ要ラヌ、只心態度一ツテ打開出来ルノデアアル。内地人側ガ内鮮
絶對無差別一休感ヲ持チソレヲ實行ニ移スコトダケデ打開出
來ルノデアアル。苛烈ナル難局ニ處スル國民トシテ再思三省スベ
キ点デハナカラウカ。

ココニ内鮮絶對無差別ト云フノハ人種的差等感ヲ捨テロ
ト云フノデアツテ、生活程度、教育状態等カラ來ル生活上ノ現
實的差等状態ヲ無視セヨト云フノデハナイコトヲ斷ツテ置ク。
タガ多クノ内地人ハカハル現實的差等感ヲ超ヘタ人種的(或ハ

民族的)差別感カラ出發スル場合ガ多イノテ内鮮人間ハ絶
對無差別デアラネバナラヌ矣ヲ述ベテ見度イ。

(1) 我カ國ハ君臣ノ分ハ絶對デアアルガ、臣下相互間ニ於テハ絶
對差等ガアリ得テイ國体デアレコト。

(2) 朝鮮人ハ國民ノ一人トシテ見ルベキデアツテ、朝鮮民族ノ集團
ノ一人トシテ取扱フコトハ國体上ハ勿論國策上ニモ絶對ニ相
容シナイ觀念デアルコト。コノ莫ニ明確ナ認識ヲ欠ク者ハ、民族
上ノ見地カラ見テ日本民族ガ朝鮮民族ヨリ一日ノ長アルコトカ
ラシテ、朝鮮人ハ個人的ニ優レテ非テモ内地人ノ下デアルト觀念
スルニ至リ、更ニ甚シキハコノ民族的ニ見ル考ヘ方ガ更ニ朝
鮮民族ヲ東亞諸民族ト同列ニ置ク錯覺ヲ起シ、内鮮
間ヲ無差別ニスルコトハ東亞民族指導ト云フ根本理論ニ反